

第95回 理事会（平成17年度第5回）議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時： 平成17年10月3日（月）19：10～21：00
2. 場 所： 神奈川県社会福祉会館4階第2研修室（横浜市神奈川区沢渡4-2）
3. 出席理事：（副会長）野地 澄雄、山田 隆
（専務理事）片 忠夫
（常務理事）三塚 康雄、上田 英之、菊地 富士夫、越前谷 芳隆
（理事）柴田 秀一、本田 衛義、徳本 進、岡本 洋一、佐々木 生道、
長久保 巖、川田 光代、菊地 勇二、木村 徳善、平沢 幸一、
百海 廷、吉岡 去私
欠席理事：（会長）河野 洋平、
（副会長）古郡 敬一
（理事）渡辺 三郎、清水 忠、栗田 謙悟、斎藤 幸雄
4. 出席監事 井駒 利一、木村 信吉
5. 議長選出 片 忠夫専務理事を指名
6. 議事録署名人選出 木村 徳善、徳本 進理事を選出
7. 書 記 中里 健二広報委員を指名
8. 議 事

1) 競技本部関係

(1) 報告事項

- ①平沢理事より、別紙のとおり下記行事についての報告がなされ、了承された。

イ) ノルディックローラー合宿開催

期日：9/23（金）～25（日） 会場：山梨県山中湖周辺

参加者：21名、役員：3名

・場所、気候も良く、将来につながる合宿となったが、集客が課題である。

片専務理事より、来期は事業の統合をしていきたい。監事よりリストラしなさいとあるが、いきなりリストラすると財源に問題が生じるので、事業を見直して統廃合することを考えており、皆さんそのつもりで取組んでくださいとの要望があった。

(2) 審議事項

- ①競技本部セミナー開催日変更について

菊地本部長より、競技本部セミナーを11月13日（日）に予定していたが、教育本部の指導員研修会と重なる為、11月12日（土）に変更する旨の提案がなされ、承認された。併せて競技本部セミナー終了後、競技本部拡大部会を開催、その前にジュニア指定選手の認定式を行なうとの報告があった。

- ②神奈川県体育協会「一貫指導モデル事業」の申請に伴う委員会設置について

菊地本部長より、県体協から一環指導モデル事業として誘いを受けたので申請する事にした。11月に予算と4競技団体が決定する。その時点で委員会を召集してプロジェクトメンバー・予算を計上し、年内に提出する。承認されたなら230万円／年の予算が出るので対応していく。配布した資料に準備委員会メンバーを載せてあるが、外部から指導者・コーチを招いて、ジュニア育成をお願いして、その後内部の指導者が併行して育成していくのが理想である。何とかトップ選手を育てて行きたいと考えていますので、委員会設置し活動していきたい旨の提案がなされ、承認された。

片専務理事より、本事業は神奈川県独自のシステムであるが、SAKは総務本部中心に普及振興事業を推進しているので、重複しないように整理して活動することの指示があった。

2) 教育本部関係

(1) 報告事項

①木村理事より、別紙のとおり下記行事についての報告がなされ、了承された。

イ) 第4回 教育本部会開催

期日：9/9(金) 会場：県連事務所

議題：手続き要領説明会の質疑について

正副委員長会議について

ロ) 第5回 教育本部会開催&第4回正副委員長会議開催

期日：10/1(土) 会場：県社会福祉会館

議題：養成講習会についての確認

指導員研修会理論について

・特別講師を市野聖治氏に依頼済

ハ) 第1回 正副委員長会議開催

期日：9/16(金) 会場：県社会福祉会館

議題：今シーズンの取り組みについて

二) 第2、3回 正副委員長会議開催

第2回一期日：9/23(金) 会場：県連事務所

第3回一期日：9/28(水) 会場：県連事務所

議題：養成講習会の取り組みについて(カリキュラム、講師)

ホ) 強化委員会オフトレ開催

第4回：9/3(土) 参加8名、役員4名

第5回：9/17(土) 参加14名 役員4名

ヘ) 指導員研修会理論開催(11/13)について打合せ

期日：9/25(日) 小田原市民会館と打合せ

・13日は9時～17時まで予約…43000円

・物品販売する場合は会場代の20/100が追加される。(8600円)

ト) 教育拡大部会開催

期日：10/1(土) 15:00～ 会場：県社会福祉会館

議題：今シーズンの方針、行事計画と委員会活動について

・参加専門委員46名、役員11名

チ) S A J教育本部専門委員会開催

期日：9/25 渡辺教育本部長出席。

(2) 審議事項

①平成19年度指導員研修会理論の開催場所について

木村理事より、来年度の指導員研修会理論の会場は、川崎市教育文化会館で進める。日程は第1案が11/11(土)で、2案—11/4、3案—11/12もあるが、第1案で進める旨の提案がなされ、承認された。

②準指導員検定会の単位制導入について

木村理事より、9月25日のS A J教育本部専門委員会にて準指導員検定会においても、各県連で単位制を導入して開催することの連絡があり、S A Kとしても単位制導入の検討委員会設置する旨の提案がなされ、片専務理事より単位制導入するので教育本部会を開催して進めることで承認された。

3) 総務本部関係

(1) 報告事項

①慶弔関係について

上田本部長より、小林敬二顧問(平塚)の死去に際し生花・香典を、相澤重明横浜スキー協会会長の死去に際し、生花・香典を出したとの報告があり、了承された。

②資金運用状況について

岡本理事より、前回の理事会では現預金残高が80万円を割り込み危ないと報告したが、その後入金があり、9月末現在の残高は2585959円である。今月末から登録費の入金があ

り、各事業の出金は科目コード表で処理してください。科目コードがないものは各本部会費で落として後で修正することの報告があり、了承された。

③広報委員会について

徳本理事より、10月5日に広報委員会を開催予定であり、議題は取材行事の分担を決めますが、各本部で特に取材必要な行事があれば申し出願いますとの報告があり、了承された。

④個人情報保護委員会について

徳本理事より、個人情報の運用状況については個人データの管理は、事務局の保管庫に収納すること、パソコン内に保存する場合はファイルにパスワードを設定して保存すること。ちなみに評議員会資料及び要綱説明会資料にはパスワード設定済。やむを得なく外部にデータ持ち出す場合は準備した『持ち出し記録簿』に記入すること。県連各専門委員への教育状況は10月1日に教育本部拡大部会が開催されましたので、その中で教育を実施しました。併せて『誓約書』の提出も済、欠席者には別送の予定であり、競技本部は11月12日を予定しているとの報告があり、了承された。

⑤普及振興委員会について

佐々木理事より、9月8日に普及振興委員会を開催し、教職員の福利厚生を支援する財団に青木委員長と上田本部長が訪問して、県連行事案内ビラを11月の広報誌に差込みできるとの報告があり、了承された。

⑥北海道委員会の活動状況について

佐々木理事より、9月22日に第2回北海道委員会開催し、行事内容をメンバーで詰めていく。パンフレットはホームページ・要綱説明会で配布したものを使用するとの報告があり、了承された。

⑦財産運用委員会について

岡本理事より、財産運用については配布したA3資料を見ていただき、商品比較では6品目の内「大口定期預金は現在運用中で10行に分けて実施し、金利が年0.02～0.03%で利息は2万程度です。その他の5品目は安定性からみると市場公募地方債が5年で0.62%で、協賛金集めるよりはここに投資したほうが良いのかと思われる。国債は5年・10年ものあり、商品比較であげてみたが何が良いのか検討していると理解してください。野地副会長もメンバーに加わり、運用リスク少なく、利回りの高いもので検討していくことの報告があり、了承された。

⑧教育長への報告手続き完了について

越前谷事務局長より、9月20日に法人登記して、全ての報告が完了したとの報告があり、了承された。

(2) 審議事項

①功労指導員、検定員、パトロール推薦について

越前谷事務局長より、功労指導員、検定員、パトロールの推薦が各協会より提出され、計4名をSAJへ報告した旨の提案がなされ、承認された。

②HCセミナーⅠの会場変更について

越前谷事務局長より、10月30日(日)に県社会福祉会館で開催予定のセミナーⅠ「障害者のサポートについて」の会場が休館日のため、『県スポーツセンターA会議室』に変更する旨の提案がなされ、承認された。

③移籍届について

長久保理事より、有資格者の県外への移籍届け5名の提案がなされ、承認された。

4) その他

①監事コメント

井駒監事より、競技本部のジュニア育成システム説明の中で、菊地本部長がメーカー直属のコーチはスキー特性を熟知しており、小賀坂スキーを履いている選手は都合が良く、他メーカースキーを履いている選手はコーチを受けれないような発言にとられるので注意されることを望みます。また、今シーズンも始まりましたが、教育本部は昨年の指摘事項を熟知して行事に活かしてくださいとの要望がなされた。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成17年 10月 12日

議 長

印

議事録署名人

印

議事録署名人

印